

3. 医療機器ニーズ探索交流会

第1回目を令和元年7月3日（水）に大分大学医学部附属病院，7月4日（木）にレンブラントホテル大分，第2回目を令和元年11月27日（水）に大分大学医学部附属病院にて「医療機器ニーズ探索交流会」を開催した。

本交流会は，東九州メディカルバレー構想推進事業・AMED 次世代医療機器連携拠点整備等事業として，新たな医療機器のニーズ探索を行い，開発につなげていくことを目的に開催している。（本交流会の詳細な内容等は，以下のとおり）

【第1回】（1日目）

- 日 時：令和元年7月3日（水） 14：00～18：30
場 所：大分大学医学部 高度救命救急センター 4階大会議室ほか
主 催：大分大学
共 催：大分県，福岡県，宮崎県，九州ヘルスケア産業推進協議会ほか
参加人数： 88名
対 象 者：医療機器メーカー・医療機器販売企業，および九州地域のものづくり企業
- 次 第
- (1) 開会あいさつ 大分大学 理事 津村 弘
 - (2) オリエンテーション
医学部附属臨床医工学センター 教授 穴井 博文
 - (3) 病院施設見学会
手術部・ICU/放射線部/内視鏡部・血液浄化センター
 - (4) スキルラボセンター実習機器体験会
 - (5) 名刺交換会

（2日目）

- 日 時：令和元年7月4日（木） 9：00～15：00
場 所：レンブラントホテル大分
主 催：大分大学
共 催：大分県，福岡県，宮崎県，九州ヘルスケア産業推進協議会ほか
参加人数： 89名
対 象 者：医療機器メーカー・医療機器販売企業，および九州地域のものづくり企業
- 次 第
- (1) 医療機器関連開発ビジネスマッチング会
 - (2) ニーズ発表
 - (3) 臨床ニーズ発表
◆ ニーズ発表
産科婦人科/歯科口腔外科/皮膚科形成外科/消化器外科

【第2回】

日 時：令和元年11月27日（水） 13：30～17：45
場 所：大分大学医学部 高度救命救急センター 4階大会議室ほか
主 催：大分大学
共 催：大分県，福岡県，宮崎県，
九州ヘルスケア産業推進協議会ほか
参加人数： 93名
対 象 者：医療機器メーカー・医療機器販売企業，および
九州地域のものづくり企業

次 第

- (1) 開会あいさつ 大分大学医学部附属病院長 門田淳一
- (2) オリエンテーション
医学部附属臨床医工学センター 教授 穴井 博文
- (3) 臨床ニーズ発表
◆ ニーズ発表
リハビリテーション部/耳鼻咽喉科・頭頸部外科/循環器内科
- (4) 個別相談会
- (5) 病院施設見学会
手術部・ICU/放射線部/スキルスラボセンター
- (6) 名刺交換会



(ニーズ発表の様子)



(病院施設見学の様子)

4. 大分大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト

＜公開プレゼンテーション＞

令和元年9月18日（水）に、大分大学産学官連携推進機構セミナー室にて「ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」の公開プレゼンテーションを実施した。

本コンテストは、学生が自ら考え解決していく能力とプレゼンテーション能力を養成すること、創造能力とチャレンジ精神を養うことを目的に実施しており、学生が作成した事業計画書（ビジネスプラン）を基に公開プレゼンテーションの上、内容を審査・表彰している。

令和元年度は応募総数13件の中から一次審査を通過した7件について、公開プレゼンテーションを行い、最優秀賞に1組、優秀賞に1組、特別賞に1組、奨励賞に4組が受賞した。

また、12月24日に開催された、九州内の専門学校、高専、短大、大学の学生・院生・研究者等を対象にしたビジネスプランを募集し表彰する「第19回九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」の最終審査において、経済学部経営システム学科の松岡 真輝さんが九州経済産業局長賞（準グランプリ）を、理工学部 創生工学科の和田 貴汰さんが優秀書を受賞するなど輝かしい成績を収めた。

【二次審査結果】

結果	代表者	学部・学科	事業名
最優秀賞	岡 美紀	大学院工学研究科	Revelo(シェアサイクル事業)
優秀賞	和田 貴汰	理工学部 創生工学科	DAIKU (Design of Architect Intensely Kicks start to the Universe)
特別賞	佐藤龍之介	大学院工学研究科	アプリケーションを利用した 大学生活支援サービス
奨励賞	山崎 桜生	経済学部社会イノベーション学科	m é dico caf é (医学珈琲)と医師による ヘルスチェックアプリの開発
奨励賞	板井 瑠奈	経済学部社会イノベーション学科	トリニータ丼プロジェクト
奨励賞	南 香菜	理工学部創生工学科	学生団体「ROUTE」の組織形態について
奨励賞	松岡 真輝	経済学部経営システム学科	ワキガの臭いレベルの管理アプリと 医師の解析サービス 『嗅-Bot』



（プレゼンテーションの様子）



（表彰者と記念撮影）

5. アントレプレナーシップセミナー for Kids

令和元年7月30日（火）に、全労済ソレイユ・ガレリア竹町ドーム広場にて「アントレプレナーシップセミナー for Kids」を開催した。

本セミナーは、次世代を担う子どもたちの起業家精神の醸成・企業活動に対する理解の一助となることを目的とし、実際に仮想の会社を立ち上げ、企業の経営活動（事業計画の策定・商品の販売・決算処理等）を体験する内容となっている。

今年度は、株式会社豊和銀行並びに(有)佐藤防水店の協力の下、大分県内在住の小中学校生12名が参加した。（詳細な内容は以下のとおり）

◆ 午前の部

- (1) 開会式及びオリエンテーション
- (2) 自己紹介
- (3) 会社・お金について
- (4) 納入商品紹介
- (5) グループ分け、役職、社名決定
- (6) ヒアリング調査（場所：竹町ドーム広場）
- (7) 事業計画書の説明
- (8) 事業計画書の作成/銀行へ説明 等

～ 昼 食 ～

◆ 午後の部

- (9) 銀行への説明/融資の決定、商品の仕入
- (10) 移動、開店準備
- (11) 販売実習（場所：竹町ドーム広場）
- (12) 決算報告書の作成、借入金の返済、会社報告のまとめ
- (13) 各社の報告・講評・修了証の授与・記念撮影 等



（事業計画書を作成する参加者）



（販売実習の様子）

6. イベント等への出展

大分大学の各教員の研究成果を公表し、共同研究に繋げることを目的に、国内の様々なイベント等に出展を行っている。

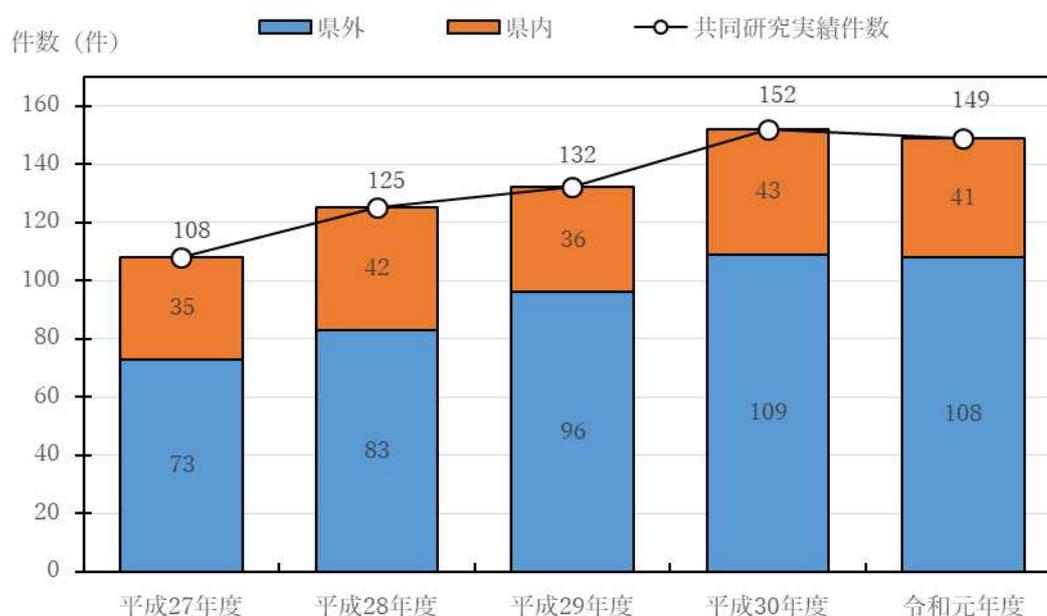
令和元年度は、以下のイベント等に出展を行った。

イベント名/開催場所	開催日	イベントの概要等
西日本製造技術イノベーション (北九州市 西日本総合展示場)	令和元年.6.19 ～令和元年.6.21	九州・山口地域の製造業全般にわたる幅広い業種分野を対象にした総合展。理工学部 衣本准教授, 大津准教授が出展した。
イノベーション・ジャパン (東京ビッグサイト)	令和元年.8.29 ～令和元年.8.30	大学等における研究成果の実用化を促進することを目的とした国内最大規模の産学マッチングイベント。組織展示で産学官連携推進機構 富畑教授, 臨床医工学センター 穴井教授, 理工学部 今戸客員教授, 池内教授, 福永准教授, 永田助教, 福祉健康科学部 阿南講師が出展し, シーズ展示では, 理工学部 西野教授, 衣本准教授, 臨床医工学センター 花田助教が出展した。
BioJapan (パシフィコ横浜)	令和元年.10.9 ～令和元年.10.11	バイオビジネスにおけるアジア最大のパートナーリングイベント。臨床薬理学講座 上村教授, 全学研究推進機構 小路特任教授が出展した。
OITA ものづくり展 (コンパルホール)	令和元年.10.12 ～令和元年.10.13	市民の方々に「ものづくり」に理解と関心を持ってもらい, 地域の活性化や雇用の拡大・大分のものづくりの発信の場になることを目的に開催。教育学部 廣瀬教授, 理工学部 加藤助教, 学生1団体が出展した。
KTC新技術説明会 (マリンメッセ福岡)	令和元年.10.16	九州工業大学・九州大学・熊本大学の三大学主催の九州内各大学協力による大学合同の新技術説明会・技術相談会。理工学部 中江准教授が出展した。
おおた研究・開発フェア (大田区産業プラザ PiO)	令和元年.10.24 ～令和元年.10.25	大田区のみならず国内外の優秀な技術や研究成果を発表することにより, 技術イノベーションに繋げることを目的に開催。理工学部 中江准教授が出展した。

7. 研究コーディネート活動

本活動は大学の研究シーズと企業の技術ニーズをそれぞれ掌握し、両者のマッチングから共同研究に向けてのコーディネートまでを行うものである。令和元年度は2人の産学官連携コーディネーター並びに主担当教員がコーディネート活動を行った。

【参考】共同研究件数の推移（令和元年度）



※令和元年度は新型コロナウイルス感染症の影響で未確定数を表す

8. 産学官連携コーディネーター活動実績

行政、産業界の知識を学内に導入することにより、大分大学内の研究、教育を活性化することを目的とし、令和元年度は以下の産学官連携コーディネーターが活動した。

- ◆ 産学官連携コーディネーター
 - 武田 敏 秀 (たけだ としひで)
 - 植山 浩 行 (うえやま ひろゆき)

■産学官連携コーディネーター活動実績（2名）

項目	件数	内容
問合せ件数	42	技術相談, WEB 問合せフォーム, TEL, メール含む
企業等訪問件数	201	企業等の訪問・来訪, イベント・セミナー参加含む
研究室訪問件数	78	学内教員を対象。

9. 広報活動

大分大学産学官連携推進機構の諸活動について、以下のとおり広報活動を行っている。

(1) ホームページ

大分大学産学官連携推進機構のホームページを Web 上で公開している。

URL <http://www.ico.oita-u.ac.jp/>

主な掲載事項は以下のとおり

- 研究シーズ集（検索可能） URL <http://oita-u.info/>
- 研究者総覧
- 技術相談の案内
- 共同研究・受託研究の手続き 他

(2) ニュースレターの作成

大分大学産学官連携推進機構の諸活動や研究者紹介等を記載したニュースレターを、1年に2回（9月・2月）発行し、関係部署へ配付している。

(3) 年報の作成

大分大学産学官連携推進機構の1年間の活動記録や、研究者情報、共同研究等に関する情報を記載した年報を発行し、関係部署へ配付している。